

夜明け前

多田龍介

◆ 目次

考えなしさん	6
夜明け前	8
瞑想	10
本当に	12
ぼけぼけ	14
説法	16
足りない子	18

祭りを止めないで？	34
サイレント・キル	32
家族	30
教養	28
ちやつぴい	26
釘を刺す	24
気軽に	22
言わせてもらえば	20





考えなしさん

バカと言われりや怒るでしょう  
怒れば右翼のできあがり

ヤバいぜ、おい

謝った方がいいぜ

ありがとうとごめんなさいが  
言えない人は

ダメなんじゃなかったのか？

首相が殊勝な顔をしている  
物事には様式美が存在する

この場合は、

「くう、しょうがない」

でなければならぬ

ちよつといいとこ見てみたい  
あ、それ、いつき、いつき

## 夜明け前

コリン・ウィルソンが処女作『アウトサイダー』を出版する間際、自転車を盗まれ暗澹あんたんたる気分になつたそうだ。最後は悪が勝利を収めるであろうと。しかし出版された後は、ベストセラー。当時、世界を震撼させた本だ。僕のバイブルでもある。何が言いたいかというと、事に当たつて成就する前にガタガタくるのは、珍しいことではないということ。膜を破こうというのだ。僕の若いころに、「大丈夫、痛いのは初めだけだから」と言つた女性がいた。魅力的な方だつた。その力学を知れば、静かに待つこともできる。



## 瞑想

戦争？

そんなわけのわからないことのために  
死ねるか

もうわけのわからないことのために  
なんと多くの生き死にが

五里霧中って感じですね

今となっては

健常者（笑）ですよ

あとは若い人たちだけでということ  
で  
理性撤回

妄想はもうよそう  
想像したこともない  
騒々しい世界が  
君を待って

いや

本当に

なぜ日本刀を持ってしまおうのか  
知り得ざることなり

そのうち一人一殺とか  
またぞろ言い始めないか  
心配でならない

それよりも僕らは  
一人一冊で生きたい

本が売れなくなると今  
やはり薄い本

薄い本はすべてを解決する

あんまり楽しみにしてないと

意外と楽しめるかもしれません

## ぼけぼけ

もうあまり

微に入り細を穿<sup>うが</sup>つた論考などは

誰もついてこないと考え

はくん、とため息をつき

ラフカディオ・ハーン

激しく動くと死にます

しかるに激しいです

カオスをおかずに

おす力

ついていきません

結果がすべてだという

じゃあ、死

完

待て待て

車窓の景色を眺めつつ

## 説法

多くのミスリードがあったことは  
たしかだろう

多くのミストリートがあったことも  
たしかだろう

腹を切る覚悟はできたか  
おまえの罪を数えろ

まあ待てと

話せばわかると

言葉が、通じない

みんなも英語くらいは話せるようにね

そういったことではない

良心に照らして恥じないを基調に

また良心にもとつたら

何やってもいいはなしで行こう

## 足りない子

母と姉と出かけると

僕は逐一

足りない子扱いされる  
ので

出かけたくない

特異な次元の

超正気で生きる

僕は

足りない子に見える  
ああ、舐めやがって

と、父がいない

女二人を

たしなめてくれた父が

神は死んだ

輪が欠けた

言わせてもらえば

アニメのキャラしか興味ないって  
人間的欠陥だろ

気に喰わない反応も返す  
生きた人間を相手の要職が

米大臣も気に喰わない  
顔がつぶれてる

米を安くする気がない  
質問もはぐらかす

実情、惨めなゆえに  
吹聴しなければならぬ

すごいと、いいですねえ  
まあ、いいだろう

## 気軽に

日本人には責任という言葉の意味がわからないのじゃないかと思う

やっぱりあれじゃないですか  
腹を切る、ザシユ

切らなくていいから

今度、穴埋めしてくれよ

僕は責任の意味、わかってますよ  
この世のあらゆるものに

庶民が発狂するのも

犬猫が交尾を始めるのも

あらゆるものに責任を感じ  
美しすぎるって、罪なのね

## 釘を刺す

女性は

暴力の何たるかが

わからないのではないか

殴って黙らせたことがあるか

またどのくらい殴ったら

死なせてしまうかとか

そも殴りかかっていい相手なのか  
測ったりは？

犯されでもされれば

暴力の何たるかが

わからなくていいんですよっ

けれどそんな人が  
暴力を扱う危うさを  
感じずにはおれない

ちゃっぴい

君のお姉さんの言葉は  
論理的にも倫理的にも  
破綻した言葉だよ

カッコイイ……

チャッパイ、言ってやって  
言ってやってよ！

こうなれば訴える先が  
裁判所から

AIになっただけというわけで

まあ、いいだろう

今日はこのくらいにしといたるわ

君よ、知るや  
苦い涙のパンの味

## 教養

勉強しないとダメです  
なんで？

こうなっちゃうからです  
こうってどう？

理性よりも感情に依って立つ  
動物のような生きざまに

こうやって、んっ  
こうやって、 just like a dog

まあ、教育現場はここ二十年來  
壊滅状態でした

さもありなん、さもありなん  
君が、壊したんだよ？

悪かった

と、教養を骨抜きにする現場が

メンタルヘルス

もう理知も説けない

## 家族

寝ていたが目が覚める  
隣の部屋で父母がケンカしている  
仲良くしていたのは嘘だったんだと  
無性に悲しくなる

子供心にこれくらい  
そして望むことはただ  
ケンカをやめて

朝起きると父母は普通にしている  
何だったのかと

ケンカ両成敗とはいかない  
是々非々で軍配を上げていきたい  
と大人になり思う昨今

なるほど、父は酒粕だった  
しかるに、母も悪妻だった  
そんな評価にならなければいいが  
と、仲良きことは美しきかな

## サイレント・キル

方々で奇病

誰もがうすうす感じている

口には上さないが

ワクチンのせいなんじゃないの

実際、不要分子は屠<sup>ほふ</sup>つてしまえ

との意図が

国にはあつたように思う

戦争などを見ているも

話の展開に詰まった作者が

人物を体よく屠<sup>ほふ</sup>つていくときに感じる

いらだちを抑えきれない

バカがヘッドになるとつらいよな  
わかったら  
僕をトップにしようよお

祭りを止めないで？

いいものができるよ

その次を

今回ほどうまく締めくくれる自信がなくなり

完

AIで曲を作るのは

やめようと思った

方々から批判はある

商売あがったりではないかと

何か足りないかもしれない気もする

円盤化されて繰り返し聴かれれば

何も足りなくなかったと

思いかしれないが

しかももう一年分課金している

毎月2500クレジット

それを捨てるなんてとんでもない！

というわけで佳作を作っている

夜明け前



令和八年三月三日 初版発行

著者 多田 龍介

発行者 多田 龍介

発行所 明水工房